

「高齢者救急集中治療に対してフレイルが及ぼす影響に ついての多施設共同研究」へのご協力をお願い

代表者 所属：岡山大学救急医学講座 職名：准教授 氏名：内藤 宏道
共同担当者 所属：津山中央病院 救命救急センター 職名：医長 氏名：前山 博輝

1. 目的

救急搬送されてくる高齢者における集中治療の意義を検討、再評価し予後予測を行うための指標や予測因子を調査する事である。

2. 対象と方法

対象は救急室から直接集中治療室入室となった 65 歳以上の高齢者

方法は観察研究でありフレイルの要因、患者背景を収集する

6 ヶ月後に調査票を郵送し予後と QOL を収集する

3. 研究期間

集中治療室 2019 年ー2020 年度まで 症例 1000 例集積するまで行う

4. 調査票等

研究資料にはカルテから以下の情報を抽出し使用させていただきます。あなたの個人情報には削除後匿名化し、個人情報などが漏洩しないようにプライバシーの保護には最新の注意を払います。

- ・年齢、性別、家族歴、既往歴、嗜好、診察初見など
- ・検査データ、画像データ、手術記録、病理記録など
- ・治療内容、有害事象など

5. 情報の保護

調査により得られたデータを取り扱う際は、被検者の秘密保護に十分配慮し、特定の個人を識別することができないようにします。

個人情報は完全に秘匿されておりますのでご安心下さい。もし患者様自身やご家族の情報が研究に使用されることについてご了承頂けない場合には研究対象としませんので下記までご連絡下さい。

津山中央病院 病院長 林 同輔
連絡先：電話 0868-21-8111（担当：救命救急センター 前山 博輝）